

## これでばっちり（理科）の学習法

- これから学習する**教科書を見つめる**。特に図や写真を見て、どんな内容のことを学習するかを、おおよそでいいので把握する。もし、余力があれば、ノートにこれから学習する内容をまとめて、自主学習として取り組む。
- 授業で学習したことを復習する。**
  - 実験用具の名称、実験の方法、実験の手順、特に注意すべき実験操作などは特に大切である。
  - 実験結果を振り返る。結果からわかったことを、ノートを見直しながら確認する。
  - 新しく出てきた用語の意味を確認する。
  - その実験で登場した公式や、考え方を確認する。
- ワークを解く**。きまりや法則が出てきたときは、その意味や使い方を練習問題を解きながら覚えていく。ワークやプリントの問題を解く。
- 一度間違えた問題**は、問題に印をつけておいて、時間をおいて家庭で自主的に、もう一度取り組み、確実に理解しておく。
- テストが近づくと、**ノートを見直し**て、重要用語、実験方法、実験結果、結果からわかること、問題の解き方などを見直す。
- ワークなどの問題に印がついている問題をやり直す。**
- 日頃から**身の回りの現象に興味を持つ**てみる。「なぜ？」という心が出てくれば、更に理科が好きになるし、学校の授業にも役にたつ。
- テレビの科学ドキュメンタリー番組や、生物や自然現象の特集番組、ニュース、新聞、科学雑誌**などを進んで見るようにする。



### 1年生

- 用語を正確に覚えること、用語を正確に書けるようにする。
- 図を見て、何をかいてある図なのかができるようになる。
- 理科の用語を使って、簡単な説明の文章を書くことができるようになる。
- ワークは必ず自分で1回解く習慣をつける。

### 2年生

- 用語、図については1年生と同じ。
- 計算を必要とする問題や、計算結果を使って考える問題が多くなるので、自分の力で解く。練習を必要とする問題も多いので、繰り返し答えを出す練習を多くする。
- 理由を説明する問題が多くなるので、自分の力で文章を書く練習を多くする。たとえ書けなくても、正解を自分で考えながら、文章を書く練習を積み重ねる。

### 3年生

- 用語、図については1・2年と同じ
- 覚えることが多くなるので、特に基本用語については3年間の用語をまとめたものなどを利用して、用語は完全に書けるようになる。
- 問題を読んで問題を解くことが大切になるので、じっくり時間をかけて問題を読んで答えを出すことに時間をかける。
- わからない問題、理解できにくい問題には必ず印を付けておき、何回も解き直して、自分の力で正解を出せるようにする。これは何回も繰り返し、できなくてもできるようになるまでです。

